

2026 年 1 0 月 5 日

「ローカルスタートアップ共創プログラム『スクラム・コモンズ』」の 募集開始および説明会の実施について

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、起業・創業支援の一環として「ローカルスタートアップ共創プログラム『スクラム・コモンズ』」を実施しますので、お知らせいたします。

本プログラムは、起業前または起業間もない方を対象に、アイデア段階から当行とともに新規事業をつくり、商品・サービスの開発や顧客への提案、テスト販売・実証、改良を繰り返しながら、事業化を目指すものです。

審査を経た採択者は、当行と新規事業の開発・実証に関する業務委託契約を締結し、専門家、地域企業等とチームを組んで事業開発に取り組みます。当行は、業務委託料の支払い、商品・サービスの開発や実証に必要な費用の負担、当行のネットワークの活用等を通じて、採択者が事業開発に専念できる環境を提供します。

本プログラムでは、起業に向けたアイデアはあるものの事業化に踏み出せていない方、試作品や顧客候補があり検証を進めたい方、起業後の顧客開拓や事業成長、資金調達、販路拡大等に課題を抱えている方を広く募集します。

また、本プログラムの実施に合わせて、オンラインでの説明会を実施します。本プログラムへの応募の有無にかかわらず参加できますので、多くの皆さまのお申込みをお待ちしております。

なお、オンライン説明会の開催後も本プログラムにかかるピッチ会や各種イベントの実施を予定しております。

当行は、引き続きスタートアップ創出を通じた地域の活性化に取り組んでまいります。

記

1 本プログラム概要

募集期間	2026 年 1 0 月 5 日（月）～2027 年 1 月 2 5 日（月） （注）プログラム期間：2027 年 4 月～2029 年 3 月
対象者	以下に当てはまる個人の方 ○ アイデアがあり、いつかは起業したいと考えている方 ○ アイデアはあるが、事業化に向けた一歩が踏み出せていない方 ○ 仮説や試作品、顧客候補があり、検証や事業化を進めたい方 ○ 起業はしたが、事業の成長や顧客開拓に課題がある方 ○ 事業化したが、資金調達や販路拡大等で事業が前に進んでいない方 （注）法人の代表者等の方は別途お問い合わせください。
応募条件	当行と業務委託契約を締結し、秋田県内で事業開発に専念できること
採択先数	最大 3 先

内 容 スケジュール	○2027 年 1 月～3 月 一次審査（書類審査）、最終審査（プレゼン形式） ○2027 年 4 月～2029 年 3 月 プロジェクトチームによる新規事業づくりに対する事業共創 ・ メンタリング（アイデア、商品・サービスのブラッシュアップ） ・ 集合レクチャー（新規事業づくり・事業成長に必要な知識を習得） ・ ビジネス交流会（県内企業等とのマッチング機会を提供） ・ ピッチ会（事業仮説や商品、サービスを発信する場を設定）
主 催	株式会社秋田銀行
協力企業	GOB 株式会社、JR 東日本グループ、ハバタク株式会社、あきた未来塾を中心とした県内企業等

2 オンライン説明会概要

開催日時	2026 年 1 0 月 2 1 日（水） 2 0 : 0 0 ～ 2 1 : 0 0
申込締切	2026 年 1 0 月 2 0 日（火）
定 員	な し
参加費	無 料

3 本プログラムの特徴

(1) 当行と連携した事業開発

採択者を中心に、新規事業づくりの専門家や当行の行員等で構成するチームを形成し、当行全体で採択者の事業開発を支援します。採択後は秋田銀行と業務委託契約を締結し、当行とともにアイデア段階から事業の構想・検証・具体化を進め、事業化を目指します。

(2) 最大 1,300 万円相当の業務委託料・実証費

プロダクト開発、事業実証、事業化に向けた検証活動に必要な資金として最大 1,300 万円相当を支援し、事業づくりに専念できる環境を提供します。

○ 業務委託料：最大 480 万円（月額 20 万円×最大 24 か月）

○ 実証費：最大 820 万円（一括で支給するものではなく、必要な経費を当行が負担）

(3) 秋田そのものを事業実証フィールドに、全国、世界へ

秋田銀行の取引先や、秋田県の中核企業の経営者・後継者が集う「あきた未来塾」、JR 東日本グループのビジネス創造拠点「LiSH」などの当行のネットワークを提供し、秋田という地域そのものを事業開発・実証のフィールドとして活用できます。秋田で磨いた事業を、当行のネットワークを通じて全国、そして世界へ広げていきます。

(4) 専門家・地域企業等による継続的な伴走支援

当行との事業共創に限らず、GOB 株式会社、ハバタク株式会社をはじめとする外部パートナーや県内企業と連携し、採択者の事業開発を支援します。定期的なメンタリングに加え、集合レクチャーの実施、ビジネス交流会やピッチ会の開催による接点拡大を行います。

(5) うまくいかなかった場合も、次の挑戦につなげる

新規事業の開発では、実証を繰り返すなかで方向転換や事業内容の変更が必要となる場合があります。本プログラムでは、このような場合も検証結果に基づく改善や方向転換を行いながら、事業化の可能性を探ります。事業化に至らなかった場合にも、負債を抱えることなく、採択者が得た経

験や知見、地域企業等とのつながりを、次の事業や挑戦に生かすことができます。

4 エントリーおよび応募・申込方法

(1) 本プログラム

チラシ内の二次元コードまたは募集サイト内のエントリーフォームよりお手続きをお願いします。応募方法および詳細については、エントリーいただいた方に個別にご案内いたします。

(2) オンライン説明会

チラシ内二次元コードまたは募集サイト内のエントリーフォームより、「オンライン説明会に参加したい」を選択し、お申し込みください。視聴用 URL を個別にご案内いたします。

(3) 募集サイトおよび各種エントリーフォーム

<https://www.akita-bank.co.jp/corporation/project/scrums-commons/>

(以 上)

起業はひとりで始めなくていい。

秋田から、地域・社会を変える。

—ローカルスタートアップ共創プログラム—

スクラム・コモンズ

募集期間

2026年10月5日(月)～
2027年1月25日(月)

プログラム期間 2027年4月～2029年3月(予定)

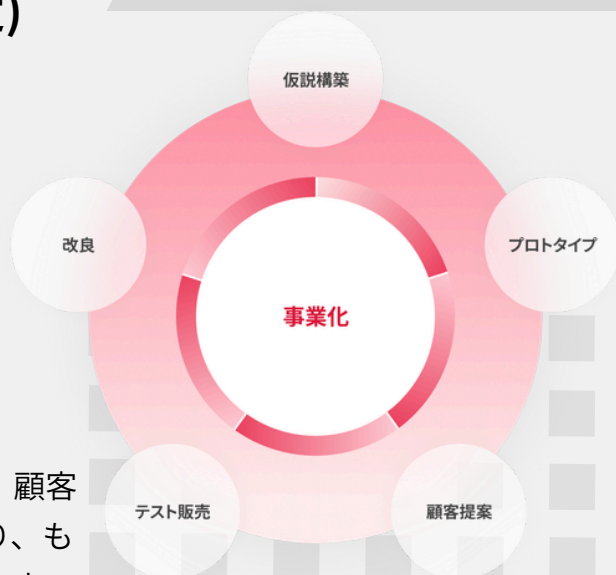
秋田銀行が共同創業者となり
地域を巻き込み
地域・社会を変える事業を
チームで創る。

こんなことで、困っていませんか？

- ★ アイデアはあるけれど、何から始めればいいかわからない。
- ★ 一人での検証に限界を感じている。
- ★ 資金がなくて、仮説検証を進められない。
- ★ 市場のリアルを試せる場がない。
- ★ 失敗したらどうしようと、不安で一歩が踏み出せない。

試して、直して、また試す

採択者は秋田銀行の中で、24か月かけて、仮説を立て、形にし、顧客の声を聴きながら改善を重ねます。うまくいかなければ前に戻り、もう一度試す。そんな試行錯誤を重ねながら、**事業化**を目指します。



スクラム・コモンズの3つの特徴

PEOPLE



秋田銀行と
スクラムを組む

MONEY



事業をつくることに
専念できる1,300万円

NETWORK



秋田を事業実証の
フィールドにする

まずは登録して情報をGET！詳細は右記二次元コードまたは裏面をご覧ください。



秋田銀行が、共同創業者になる

足りないものは、こちらで用意します。

あなたのアイデアを真ん中に、秋田銀行と地域の企業、あきた未来塾、連携企業が輪になります。秋田じゅうを使って何度も試し、育った事業を外へ出していく。

それが「スクラム・コモンズ」です。



応募からプログラムまでの流れ

STEP
1

●応募申込み

- ①申込期間内に二次元コードもしくはエントリーフォームからプレエントリー登録を行います。
- ②エントリー完了後、事務局より応募申込書を電子メールで送付します。
- ③応募申込書、ビジネスプランを作成し、事務局あてに電子メールで提出してください。
提出先: abk884-02@akita-bank.co.jp
URL: <https://www.akita-bank.co.jp/corporation/project/scrum-commons/>

STEP
2

●1次審査

締切後、ご提出いただいた内容をもとに1次審査を実施します。

STEP
3

●最終審査・採択通知

1次審査を通過された方の中から、スクラム・コモンズの採択者を3名決定します。

STEP
4

24か月間 ●共創・事業実証

業務委託契約を締結。プロトタイプ制作、顧客提案、テスト販売、改良を反復します。ここが事業が生まれる期間です。

STEP
5

3か月間 ●事業化判断

事業実証の結果を踏まえ、当行と採択者で事業化の可否を判断します。

STEP
6

●事業化

事業化を決定したら、採択者が秋田県内で登記済みまたは新規設立した法人へ対象事業を譲渡し、本格展開へ。スクラム・コモンズはここが終点ではなく、出発点です。

●応募上の注意事項/①応募申込書、ビジネスプランその他の提出書類は返却しません。②応募者が提出した応募申込書その他の応募書類に記載した内容に関する知的財産権は、当行に帰属します。採択後に業務委託契約に基づき作成される成果物等の取扱いについては、個別にご案内します。③特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権等に十分に留意のうえ応募してください。④応募プランは、応募者自身の費用と責任において知的財産権その他の権利関係を確認・保護したうえで、一般に公表しても差し支えない内容を提出してください。⑤採択者については、応募者名やプラン概要を公表します。⑥審査手法等の詳細は非公表とします。⑦審査内容や審査結果に対する個別のお問い合わせには応じられません。⑧採択者は、採択後、当行と新規事業の開発・実証に関する業務委託契約を締結する必要があります。契約を締結できない場合は、採択を取り消すことがあります。

事業検証資金
最大1,300万円
業務委託費 + 実証資金

共創期間
24か月
最大2年間の共創

採択枠
3名
最大・少数精鋭

応募エリア
全国
秋田県内外問わず可

まずは、知ることから

プレエントリーは応募や選考ではありません。入力はずか30秒。情報収集、個別相談、イベント参加など、あなたに合った一歩をここから。

プレエントリー
はこちら



お問い合わせ

株式会社秋田銀行 地域価値共創部

事務局：三浦(TEL：080-8225-7247)

田口(TEL：080-8225-7676)

住所：〒010-8655 秋田県秋田市山王三丁目2番1号

E-Mail：abk884-02@akita-bank.co.jp

●協力企業

GOB株式会社・JR東日本グループ・ハバタク株式会社・あきた未来塾

●お客様情報（個人情報を含む）の取扱い/ご記入およびご入力いただいたお客様情報につきましては、次のとおりとします。①本プログラムの運営のために使用します。②お客様情報のうち、申請者氏名、生年月日、性別、住所、メールアドレス、電話番号、代表者略歴、屋号、事業所所在地、創業日、法人名、設立日については、本プログラムの協力会社へ提供します。③上記①および②以外の目的では使用しません。④弊行の規定により適切な安全管理措置を講じます。

参加費無料

秋田から、地域・社会を変える

オンライン説明会

—ローカルスタートアップ共創プログラム—

スクラム・コモンズ



事業検証資金

最大1,300万円

業務委託費 + 実証資金



共創期間

24か月

最大2年間の共創



採択率

3名

最大・少数精鋭



応募エリア

全国

秋田県内外問わず可

2026年10月21日(水)
20:00~21:00

秋田銀行が共同創業者となり
地域を巻き込み
地域・社会を変える事業を
チームで創る

起業はひとりで
始めなくていい

「事業化前は一人で作る」という常識を変える

「スクラム・コモンズ」とは何か。

「秋田銀行の想い」とともにご説明します。

お申込みから参加までの流れ

エントリーフォームからお申込み

ページ下の申込フォームの中から、「オンライン説明会に参加したい」にチェックのうえ、お申込みください。応募締切：2026年10月20日(火)



事務局よりご案内

お申込み受付後、電子メールにて視聴用URLを送信いたします。

説明会に参加

当日はご案内の情報を確認のうえ、ご参加ください。

お問い合わせ

株式会社秋田銀行 地域価値共創部

事務局：三浦(TEL：080-8225-7247)・田口(TEL：080-8225-7676)

住所：〒010-8655 秋田県秋田市山王三丁目2番1号

E-Mail：abk884-02@akita-bank.co.jp

エントリーフォーム：https://www.akita-bank.co.jp/corporation/project/scrums-commons/